



——発 行——

(公社)熊本県防犯協会連合会
熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
TEL096-371-3293——印 刷——
白木メディア株式会社
TEL096(362)1255

全国地域安全運動

平成29年10月11日から10月20日まで

全国重点

- ・子供と女性の犯罪被害防止
- ・特殊詐欺の被害防止

熊本県重点

- ・車両に対する犯罪被害の防止
～県内で、車上ねらいや車両に対する器物損壊が急増しているため設定

この運動を契機に、みんなで「安全で安心して暮らせる熊本県の実現を目指しましょう。」

「全国地域安全運動」募集標語入賞作品

全国優秀賞	【課題】「インターネットを利用した犯罪の被害防止」の部 熊本県 城北高校3年 山本 優衣さん 「考えよう 書いていいこと 悪いこと」
熊本県優秀賞	【課題】「鍵かけ、声かけによる窃盗被害の防止」 水俣市立袋中学校2年 橋迫 未尊さん 「忘れずに 指さし確認 家のかぎ」
	【課題】「インターネットを利用した犯罪の被害防止」 玉名女子高校2年 小山 佳音さん 「SNS 書き込む前に 考えよう」
	【課題】「暴力団への加入阻止」 城北高校3年 吉富 圭太さん 「暴力団 入れば全てが 狂い出す」

安全安心街づくり

秋の日はつるべ落とし。暗い道を子供たちが学校や遊び先から帰ることになります。
子供たちが事件・事故の被害に遭わないように地域ぐるみで登下校時の見守り活動や防犯パトロールを実施しましょう。

防犯パトロールに参加してみませんか

気負う必要はありません。出来る範囲で、
気軽に 気長に 危険なく
やることが地域の安全安心につながります。

防犯パトロールのポイント

- パトロールの目的を明らかにする。
- 複数で行い、リーダーや通報係、救護係などを決めておく。
- 防犯ベスト、誘導灯などを活用する。
- 積極的な声かけに心がける。

【写真提供】
西原村セーフティパトロール隊

回覧

ネット犯罪から子どもを守るために

インターネットを通じた子どもの性被害防止に向けて、**警察本部長、県教育長及び熊本市教育長**が共同で、児童・生徒の保護者に対し

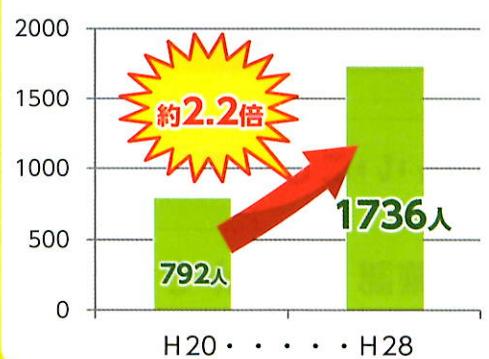
- フィルタリングの設定
- 家庭内でのルールづくり

を呼びかけるメッセージを発信しました。

近年、スマートフォン、ゲーム機等ネット利用により、犯罪やいじめなどの加害・被害双方の当事者となる子ども達が増加傾向にあり、深刻な問題になっています。

警察、学校、地域が一体となり、安全な利用を呼びかけています。

コミュニティサイトにかかる犯罪被害児童数(全国)



夏休み最初の日曜日に熊本市の藤崎台球場及び下通りにおいて、メッセージ入りのうちわ等を配布してキャンペーンを実施しました。

ルールづくりをしましょう

～家庭でしっかり話し合い～

【例】

- ・名前、顔写真、学校名などは書き込まない
- ・友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない
- ・利用する場所や時間帯を決める
- ・パスワードは保護者が管理する
- ・トラブルの時は、すぐに保護者に相談する



スマホの約束 6か条

- あ** 会わないで！(知らない人と)
- と** 摂らないで！(自分の裸を)
- が** 画像を送らないで！
- こ** 個人情報を載せないで！
- わ** 悪口を書き込まないで！
- い** いじめないで！(ネットを使って)



復興支援少年警察関係機関等合同研修会 ゴルゴ松本氏による「命の授業」講演会を開催

熊本県警察本部少年課では、6月7日(水)、ホテル熊本テルサ(熊本市中央区)において、復興支援少年警察関係機関等合同研修会を開催しました。

研修会は、熊本地震を経験した次代を担う子どもたちの健全育成を目的に、タレントゴルゴ松本氏による「命の授業」と題する講演が行われ、県内の教職員、警察職員のほか、PTA、少年警察ボランティア及び防犯ボランティア等約500人が出席しました。

講演では、全国の少年院などで立ち直り支援の講演活動を続いているゴルゴ松本氏が「命」や「言葉」などの漢字をボードに書いて、言葉の由来や漢字の成り立ちなどを説明しながら

- ・言葉は使う人の心で変わる
- ・「逃げる」から「挑む」へ、「弱音を『吐く』」からマイナスイメージを取り除き「叶う」へ
- ・人の命は、長い歴史の中で紡いできた命であり、自分だけのものではない

など、スピード感のある展開でユーモアを交えて会場を沸かせながら「命の大切さ」「言葉の大切さ」を体全体で表現するなどして講演がなされました。



出席者の感想



- ・子ども達に対する声かけの影響力の大きさを再認識した。
- ・「頑張れ!」を「準備をしよう」と言い換えるなど伝え方で素直に少年達の心に届くことが学んだ。
- ・「難」があるから「有り難い」という言葉が印象的だった。

児童虐待防止推進月間について



オレンジリボンには
子ども虐待を防止するという
メッセージが込められています。



お住まいの地域の児童相談所に
つながります。

ただし、緊急の場合は、
110番通報を!!



11月は、「児童虐待防止推進月間」です。

児童虐待は、発覚しにくいため、児童生徒に身近な保育園・幼稚園、学校及び地域住民が虐待のサインを素早くキャッチし、手を差し伸べることが重要です。

「虐待を受けたと思われる子ども」を発見したときは、すみやかに、福祉事務所、児童相談所へ通告しなければなりません。



児童虐待とは…

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど

ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、重い病気になってしまって病院に連れて行かないなど

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)など

安全・安心を守る地域の活動

熊本東地区防犯協会

振り込め詐欺等被害防止キャンペーン

8月10日、熊本空港において、熊本東署、県警ひまわり隊とともに、「振り込め詐欺・盗難被害防止キャンペーン」を実施し、帰省する人や出迎える人等に啓発用うちわやチラシなどを配布しながら、被害防止を呼びかけました。



牛深地区防犯協会

安全安心まちづくりキャンペーン

6月29日、牛深署では、夏のレジャーシーズンに向けて、犯罪や海の事故防止を目的に「『想い』を込めた安全安心まちづくりキャンペーン」を開催しました。

キャンペーンでは、熊本県で活動するシンガーソングライター「なかざわけんじ」さんを1日警察署長に任命し、街頭キャンペーンや海上パトロール等を行いました。



6月9日(ロックの日)に各地で「鍵かけキャンペーン」

6月9日は、日本ロックセキュリティ協同組合が、防犯性の高い建物錠の普及等を目的に「ロックの日」と定めています。警察や地区防犯協会では、6月9日、県下各地で

- 外出時の「鍵かけ」や近隣への「声かけ」
- 自転車等の二重ロック
- 駐輪場等での車両防犯診断

を重点に、「鍵かけ・盗難防止キャンペーン」を実施しました。

また、多良木地区では、日本ロックセキュリティ協同組合員による、「最新の防犯設備機器のデモ体験」も行われました。



多良木地区
高校生防犯ボランティア
「若球磨パトローズ」との
防犯キャンペーン

山都地区
防犯ボランティアによる
防犯グッズの配布

「第28回熊本県暴力追放県民大会in八代」開催のお知らせ

日時 平成29年11月10日(金)午後1:30~午後4:00

会場 八代市鏡文化センター(八代市鏡町内田468-1:収容600人)

次第 【第一部】式典／【第二部】・講演 正田淳弁護士・寸劇 劇団U

主催 (公財)熊本県暴力追放運動推進センター・八代市

後援 熊本県・熊本県警察・(公社)熊本県防犯協会連合会

入場は無料です。
皆様のお越しをお待ちしております。

**暴力団等に関することでお困りの方は
ひとりで悩まず ご相談ください。**

096-382-0333

(公財)熊本県暴力追放運動推進センター
〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目35-4

相談無料
秘密厳守

賛助会員を募集中

「暴力のない明るく住みよい熊本県の実現」のため、センター事業にご賛同・ご支援いただける「賛助会員」を募集しています。

年会費は、一口1万円。

口数は自由です。



お問い合わせは、お電話(096-382-0333)、
または当センターのホームページをご覧ください。

熊本県暴追センター

検索

あなたの暮らしに安心を



株式会社 たいよう共済 熊本支店
〒862-0950 熊本市中央区水前寺6-37-21 西原ビル5階
TEL. 096-383-0924 FAX. 096-382-7473
E-mail: kumamoto@taiyokyosai.jp